

研究協力のお願ひ

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けたうえで実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願ひ致します。

大阪医科薬科大学医学部 衛生学・公衆衛生学教室

記

研究の名称	JPOS コホート研究を用いた筋量及び筋力低下発生におけるアグリン分解産物の測定意義
対象	平成 8 年より開始した Japanese Population-based Osteoporosis (JPOS) コホート研究の対象者で、平成 23 および 24 年に香川県さぬき市、福島県西会津町、新潟県上越市、北海道芽室町で実施された追跡調査を受診された方のうち、65 歳以上の方。なお、JPOS コホート研究の対象者は、女性のみです。
研究期間	2022 年 4 月 1 日 ～ 2024 年 3 月 31 日
試料・情報の利用 目的及び利用方法	<p>利用目的：本研究の目的は、加齢に伴う筋量や筋力の低下の発生予測における血液中のアグリン分解産物濃度の有用性を検討することです。</p> <p>利用方法：本研究は、平成 29 年 10 月に近畿大学医学部倫理委員会の承認を受け、その実施を JPOS コホート研究のホームページで公開して実施してきました。JPOS コホート研究で平成 23～24 年に採取された血液を用いたアグリン分解産物濃度の測定は平成 30 年 4 月に完了しました。現在は、血中アグリン分解産物濃度が、筋肉の量の低下もしくは筋力の低下と関連するか否かを大阪医科薬科大学にて検討しています。</p> <p>2022 年 3 月に近畿大学で研究代表者を務めていた伊木雅之教授が退任することに伴い、2022 年 4 月から研究代表機関ならびに研究代表者を、大阪医科薬科大学医学部衛生学・公衆衛生学教室 教授 玉置淳子とし、研究を継続します。</p> <p>対象者の方（あるいは代理人）の申し出により、他の対象者等の個人情報保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究に関する資料を入手や閲覧できますので、ご希望される際は、下記の問い合わせ窓口までご連絡ください。</p>
利用し、又は提供する試料・情報の項目	試料： JPOS コホート研究の平成 23, 24 年調査で採取された凍結血液 情報： JPOS コホート研究の平成 23, 24 年調査ならびに平成 27～29 年調査で収集した年齢、身長、握力、歩行速度、筋肉量等
研究者名 【研究代表者】	<p>医学部衛生学・公衆衛生学教室 教授 玉置淳子</p>

参加拒否の申し出について

ご自身の情報を研究に利用させて頂くことに対する問い合わせ、参加拒否を申し出たい場合は、下記の連絡先までお願いいたします（対象者の代理人からの申し出も受付いたします）。参加拒否の申し出をされた場合は、研究の対象から削除し、研究利用をいたしません。しかしながら、学会や論文で研究結果を公表した後の参加拒否の申し出については、公表した結果から削除することができかねますので、予めご了承ください。

<問い合わせ窓口>

【研究代表機関】

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号

大阪医科薬科大学 医学部衛生学・公衆衛生学教室

担当者 神谷訓康

連絡先 072-683-1221（代） 内線 2652